

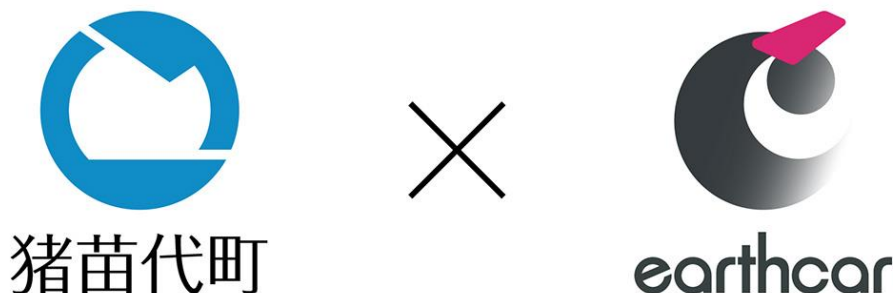
2021年12月22日

報道関係者各位

株式会社アースカー

アースカーと猪苗代町が SDGs 推進に向けた連携協定を締結 カーシェアシステム搭載 PHEV 公用車の運用実証実験をスタート

株式会社アースカー（東京都千代田区、代表取締役社長：遠藤昭二、以下：当社）は、「SDGs（持続可能な開発目標）日本モデル」宣言※に賛同する猪苗代町役場（福島県耶麻郡猪苗代町、町長：前後 公）と『SDGs 推進に関する連携協定』を締結しましたのでお知らせいたします。その一環として、当社のカーシェアリングシステムを搭載した三菱自動車工業の「エクリプス クロス PHEV（プラグインハイブリッド EV）」を2台公用車として提供し、公用車運用の DX（デジタルトランスフォーメーション）化と EV 普及に向けた実証実験を実施することで、自治体における SDGs モデルの構築および達成に取り組んでいきます。



猪苗代町

earthcar

脱炭素社会の実現に向けた動きが世界で活発化するなか、国内では 2050 年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにする「カーボンニュートラル」を政府が宣言し、自動車業界においても EV シフトが加速しています。今回の協定では猪苗代町役場の公用車では初めてとなる EV タイプの車両を導入し、現場実務のなかで EV の有用性を検証することで将来の公用車全車 EV 化を目指していきます。また、車両に搭載した当社のカーシェアリングシステムは、車載機との通信でパソコン/スマートフォンからの車両予約や利用状況確認、スマートフォンアプリによるドアロックの解錠/施錠などを行うことができ、公用車運用の DX 化にも活用できます。これまで自治体の公用車は運行記録を帳簿等で管理していましたが、予約や利用履歴、走行距離、走行ルート等の情報は専用の管理画面で常時確認できるため、公用車のデジタル管理が可能となります。カーシェアリングシステムから得られた運行データは今後、公用車の保有台数を最適化するための検討材料として活用し、環境負荷低減およびカーボンニュートラルの実現に貢献していきます。






今回導入したエクリプス クロス PHEV は当面、公用車としての使用がメインとなりますが、将来は公用車が稼働しない休日に町民へカーシェアリングで貸し出すことも視野に入れております。公用車の有効活用や町内の交通インフラの充実につなげることはもちろん、町民が実際に EV を使用する機会をつくることでマイカーの EV 普及を促し、猪苗代町全体で SDGs の推進に取り組んでいきます。

当社の母体となる IS ホールディングスは、昨年 10 月に猪苗代スキー場の経営権を取得し、運営会社として株式会社 DMC aizu（福島県耶麻郡猪苗代町）を設立するなど、猪苗代町を拠点に地域活性化を目的とした DMO 事業を展開しています。スキー場の電力は同じくグループ会社の株式会社グリーン電力エンジニアリング（東京都千代田区丸の内）が開発する再生可能エネルギーで補っていく方針で、IS グループ全体で SDGs に積極的に取り組んでいます。今回、猪苗代町の交通環境に関わる協定締結を契機に、IS グループのシナジーを活かした持続可能なまちづくりの支援を一層推進し、地方創生の新たなモデルケースを構築してまいります。

※「SDGs 日本モデル」宣言について

「SDGs 日本モデル」宣言は、2019 年に開催された「SDGs 全国フォーラム 2019」において発表されたもので、地方自治体が、企業・団体、学校・研究機関、住民などと連携して SDGs を推進し、地域の課題解決と地方創生を目指していく考え方を示したものです。猪苗代町は、2019 年 8 月にこの宣言に賛同しています。

■連携協定概要

連携事項	関連するゴール
<p>(1) 猪苗代町 EV 公用車の運用実証実験に関する事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・官民連携による PHEV 公用車の導入、運用 ・カーシェアシステム搭載エクリップス クロス PHEV の提供（2 台） 	<p>17 パートナシップで目標を達成しよう</p> 
<p>(2) 猪苗代町 EV 公用車の活用及び公用車 EV 化に関する事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カーボンニュートラル実現に向けた公用車 EV 化の検討 	<p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p> <p>13 気候変動に具体的な対策を</p> <p>15 陸の豊かさも守ろう</p> 
<p>(3) 公用車管理の DX 化の推進に関する事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カーシェア車載機による公用車利用状況のデータ収集 ・環境負荷低減に向けた公用車の削減、最適化 	<p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> <p>12 つくる責任 つかう責任</p> <p>15 陸の豊かさも守ろう</p> 
<p>(4) 猪苗代町内の EV 車両普及活動及びインフラ整備に関する事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PHEV 公用車導入の町民へのプロモーション ・町内充電インフラの充実にに向けた取り組み検討 	<p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p> <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> 
<p>(5) 猪苗代町民への EV 公用車シェアリングサービス提供に関する事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休日など公用車非稼働日の町民への車両貸し出し検討 	<p>3 すべての人に健康と福祉を</p> <p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p> <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> 

◎アースカーについて

カーシェアリングサービス「アースカー」の運営会社として2009年に設立。2017年にはカーシェアリング運営の大きな課題である駐車場確保を円滑に行うため駐車場シェアリングサービス「特P（とくぴー）」をオープンし、現在、モビリティ領域において2つのシェアリングサービスを展開しています。2019年にはカーシェアリングサービスをフルリニューアルし、大手から中小企業まで幅広い事業参入に対応する事業者向けプラットフォームを開発。特Pとともに事業者と利用者を結ぶBtoBtoCシェアリングサービスのビジネスモデルを構築しています。IT開発および金融・FX事業を軸に、国内外不動産、再生可能エネルギー、リゾート開発、M&A等、事業の多角化を積極的に推進するISグループの一員で、シェアリングシステムの企画・開発はすべて自社で行っています。

カーシェアリングサービス『earthcar』

<https://carshare.earth-car.com/>

駐車場シェアリングサービス『特P』

<https://toku-p.earth-car.com/>

<会社概要>

会社名	株式会社アースカー
所在地	東京都千代田区丸の内1-11-1 パシフィックセンチュリープレイス丸の内
代表者	代表取締役社長 遠藤 昭二
資本金	1億円
設立	2009年12月24日
事業内容	・カーシェアリング事業 ・駐車場シェアリング事業 ・シェアリングプラットフォームのシステム開発
主要株主	株式会社ISホールディングス
ホームページ	https://corp.earth-car.com/

会社名	株式会社ISホールディングス
所在地	東京都千代田区丸の内1-11-1 パシフィックセンチュリープレイス丸の内
代表者	代表取締役社長 遠藤 昭二
資本金	6億円
設立	2008年4月1日
ホームページ	https://www.isgroup.co.jp/

～ 報道関係者のお問い合わせは ～
株式会社アースカー 運営推進部
TEL：03-6812-2288（受付時間：平日 9:30～18:00）
E-mail：pr@earthcar.jp